

プロセス安全メトリックス テクニカルレポート 発刊五周年記念セミナー

安全管理システムをPDCA サイクルで改善していく上で、最も重要なことは、安全管理システムが適切に機能しているかを評価することである。「測定なきところに改善なし」であり、安全管理を改善していくためには、適切性の評価が不可欠である。それが、安全管理メトリックス（評価基準／尺度）である。メトリックスWGは、2011年に開始し、当代の産学のエキスパートを結集して、6年間議論を重ね、持てる経験と知恵のすべてを注ぎ込んで、日本企業の安全管理の現状に即したメトリックス作成方法を検討してきた渾身の成果である。メトリックスを実施している企業の実施例を聞いて**産業界全体のレベルアップを図りたい**。

主催 公益社団法人 化学工学会 安全部会

プログラム

1. 講演 (13:30～15:30)
 - 1)メトリックスの基本とCCPSの改訂版 (40分)
SCE net 竹内 亮 氏
 - 2)プロセス安全の主要なsubマネジメントにおけるKPIの実例 (30分)
南川 忠男
 - 休憩— (10分)
 - 3)メトリックスとモニタリング・改善(監査)との関係 (30分)
昭和電工(株) 木村剛二氏
 - 4)製造現場におけるKPI運営への取り組み (20分)
ENEOS(株) 堤 克一路 氏
- 5)質疑
司会 安全部会事務局長 南川 忠男
内容は予告なく変更される場合がありますが、ご承知おきください。

[会 場] web

[募集人員] 50名

[参加費] 11000円（税別）（予稿集合む）
お申込み先着15名の方にTRを1冊無料で郵送します。
（但し同一会社に1冊）

事前振込制。返金はありませんが代理参加OKです。

[申込方法] 安全部会HPの申し込みサイト <http://www2.scej.org/anzen/>

お問い合わせは電子メールのみです。

お問い合わせ先：安全部会事務局（下記URLからメールフォームによりご送信ください）

<http://www2.scej.org/anzen/contact/>